



和田の世帯数・人口

世帯数	1,501戸
人口	4,114人
男	2,004人
女	2,110人

(令和5年.9.1現在)

窪田空穂生家で図書室開設

夏休み期間中の5日間、高綱中学校生徒と図書視聴覚委員の協力で実現。延べ41名の児童が利用。窪田空穂記念館も全面協力。

「高綱中学校の「ちよこ」とボランティア」で貴重な体験をした生徒の感想文

私たちは今回の活動が初めてのボランティアへの参加でした。最初は参加に少し悩みましたが、実際に参加してみて本当によかったなと思いました。少し慌ててしまった受付のお仕事も、何回かやっていくうちに慣れてきて、小学生にも声をかけてあげることができるようになりました。勉強を一緒にするときのやり



静かな窪田空穂の生家で読書する芝沢小学校の児童たち



夏休みの宿題をアドバイスの高綱中学校のボランティアの皆さん

取りもとても楽しくすることができました。分からないところはヒントを出してあげたりして、教え方も意識してできたのでよかったです。みんながそれぞれ、読書を落ち着いた空間で楽しめていていいなと思いました。自分たちも、良い経験になったのでよかったです。(高井心海・近藤美紀)

- 参加した高綱中の皆さん
- 高井心海さん
 - 横川詩さん
 - 小澤珠稀さん
 - 近藤美紀さん
 - 堰免美桜さん

和田地区健康スポーツのつどい夏季大会開催 ― 久々の大会にソフトバレー選手奮闘! ―

梅雨の合間の7月9日(日)和田地区住民の体力向上、健康の増進、親睦を図る等の目的で、「第一回健康スポーツのつどい夏季大会」が開催されました。天候不順で個人参加種目のグラウンドゴルフは中止となりましたが、芝沢体育館にて、町会交流種目のソフトバレーボールが行われました。

35歳以下のAチームが6町会、36歳以上のBチームが5町会とオープン参加チームで、予選リーグ、決勝トーナメントと、熱戦が繰り広げられました。優勝はAチーム和田町、Bチーム殿で、それぞれ賞



ラジオ体操とストレッチをしっかりとやって、いざ勝負!



Bチーム(殿・和田町)の優勝決定戦は白熱した試合となりました。

状が授与されました。コロナで失われていた親睦を深めるといふ大切な機会がまた戻ってきたという事を強く感じさせられる大会でした。(殿 菊池)

劇団やまんぼの公演に子ども達の歓声沸く・芝っ子書道講座も開催

7月28日、映画と語り

の会で「劇団やまんぼ」による人形劇を見ました。保育園と児童センターの70名を超える子ども達と楽しい時間を過ごしました。「三匹のやぎのがらがらごん」は、絵本でよく知っていても、やぎやおバケが出てくるたびに子ども達ハラハラしている様子が伝わりま



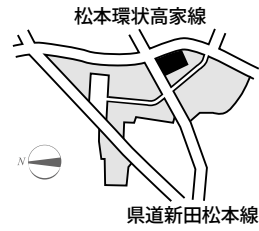
人形劇の世界にしっかりと入り込んだ芝っ子と和田保育園の園児たち

す。「ぼたもちカエル」は、重箱の餅がカエルに変わってしまい笑い声に包まれます。最後はアンコールの掛け声で6体の松本山雅選手の人形が斬新なダンスを披露してくれ、皆で応援しました。人形劇を見るのは何十年ぶりだろうと思いつつ、完成度の高い人形と、そこに命を吹き込む団員さんの演出に感心しました。子ども達にとっても夏の記憶のひとつになりました。(衣外 加々美)



書道展の作品づくりにチャレンジ! 作品は11月に松本市美術館で展示されます。

松本臨空工業団地 東洋計器株式会社紹介



東洋計器株式会社は皆さんの自宅に設置されている水道メーター、ガスメーターを製造し、日本国内並びに台湾・フィリピン・バングラデシュなど海外にも販売している企業です。

当社は1949年(昭和24年)に設立され、今期で75年目を迎え、日本のメーター業界をリードし続けております。1990年(平成2年)に和田の地に新本社・工場及び中央研究所を新設し、生産基盤並びに開発体制の一新を図り、地元の皆様にお世話になっております。

1994年(平成6年)日本の計量業界で初の「ISO9001」を取得し、経済産業大臣から「指定製造事業者」の認定第一号を取得し、品質管理の優れた会社と認められ、自社でメーターの検定を行える工場です。通信機器の開発にも力を入れており、一軒一軒歩かなく

ても検針ができる自動検針システムのメーカーとして活躍しております。通信技術が急速に進み、最近ではメーターにIoT通信機器を取付け、自動検針や高齢者見守りサービスなどができるようになりました。商品名「I-O-T-R」は全国のLPガス会社様、水道局様を中心に採用が相次ぎ、発売以来4年8ヶ月で累計300万台の出荷を達成し、全国トップの成績です。令和4年には、水道スマートメーターの国内最大の量産工場となる第5工場を新設しました。



本社工場全景
手前が「らいちよの森」

自然環境を大切にしたい工場造りにも力を注ぎました。平成24年4月29日の「みどりの日」に約3万9千平方メートルの敷地内の一角に旧地権者の皆様のお力添えを頂きナラヤ白樺、栃ノ木等約1千本を植樹しました。以来30年を経て立派な「らいちよの森」が完成し、休憩時間には社員



本社工場内「はかり展示室」
果たしてまいります。

の憩いの場となっております。この森には鷹の一種であるノスリをはじめ、ウグイス、カッコウ、ホトトギス、メジロなど野鳥も訪れ、森の中には「鬼フスベ」や「紫しめじ」など珍しいキノコも自生し、守り神である2メートル近い「青大将」も住んでおります。また、本小屋には裏千家御家元命名の茶室「松声庵」を設け、工場見学者の皆様にご一服を差し上げております。日本一の「はかり展示室」には貴重な秤・枡・ものさし等約1万点余りがあり、はかりの歴史が見学できます。併せて健康ジムとリフレッシュルームを設け、福利厚生にも力を入れております。

令和3年6月からは経営体制の強化を図るため、土田泰秀会長・土田泰正社長の新体制に移行致しております。私も東洋計器は、今後とも時代に合致したメーター！通信機器・関連ソフトコンテナなどを開発・製造し、計量の価値を高めることにより、社会的使命を果たしてまいります。



講師の上條さんの手ほどきを受ける参加者たち

和田商工親和会講師による刃物の研ぎ方講座に参加して
8月20日(日)に、今回で5回目となる和田商工親和会主催の「刃物の研ぎ方講座」が開催されました。多くの方に参加していただきました。

はじめにお役立ち講座。砥石に番号があること、知っていますでしょうか。荒砥石、一般的な中砥石、ピカピカに仕上げてくれる仕上げ砥石。砥石は細かい粉を固めてできていること、はじめて聞く話ばかりで驚きました。実際に持参した包丁やハサミを研いでみました。心を込めてケガをしないように研ぐ不思議な感覚！生まればかわった！キラキラ！感動体験でした。(西原 堀)

私は、「コスモスの花を見ると、「もうすぐ秋だなあ」と思います。近年では、季節の節目というものがなく、季節ごとには咲く花を見て季節を感じています。ちなみに、「秋桜」と言われるのは花びらの形が桜の花に似ているからというのは、皆さんもご存知だと思います。コスモスで思い出すのは、山口百恵さんの「秋桜」です。私の好きな歌でよく聞いています。とても良い歌ですよ。花のコスモスも好きなので、いつかは黒姫高原コスモス園に行き、パノラマリフトに乗って空中散歩ができたら良いと思います。(下和田 興 文恵)

●河西部球技大会の結果
卓球 優勝 和田地区
準優勝 新村地区
野球 優勝 島立地区
準優勝 和田地区
●マレットゴルフ大会の結果
男子優勝 馬場安彦さん(中)
女子優勝 平林久江さん(中)
選手・心援の皆さん、暑い中、大変お疲れ様でした。
コスモス「秋桜」